

野辺山20回完走者に与える称号「ΥΨΙΛΟΝ」

古代ギリシャ語アルファベットの第20字を表す文字「Υ」でスペルでは「ύψιλον」と表します。

野辺山ウルトラで20回完走を果たすことは並大抵の努力では成し得ない偉業です。

本大会は20回完走者が誕生することに鑑み、
その達成者にはギリシャ語の「ユプシロン・ΥΨΙΛΟΝ」を新たな称号として与え、その偉業に敬意を表します。

ユプシロン 挑戦者のご紹介



梶田 卓さん

▶ ウルトラを始めたきっかけは何ですか？

野辺山ウルトラの開催を知ったこと。

▶ 野辺山ウルトラへ参加のきっかけは何ですか？

雑誌で野辺山ウルトラの案内記事を読んだこと。

▶ 野辺山ウルトラの魅力は何ですか？

スタッフのみなさんのおもてなし。沿道で応援してくれるみなさんのあたたかさ。他では味わえないゴールしたときの達成感・解放感。

▶ 過去20回を振り返っての感想

初参加のときは走り始めて半年、とにかく長く感じられた。その後も途中でリタイアを考えたり、これが最後と思うことは何度もありましたがまた参加することを20回繰り返し。頭の悪さに感謝してます。

▶ 20回完走への意気込み

なんとか完走。でも、20回完走が終着地点ではないのでいつものように楽しませてもらいたいです。

▶ あなたにとって「野辺山ウルトラマラソン」とは何ですか？
最高の遊び場。

▶ 参加するランナーへメッセージ・アドバイスをお願いします。

ゴールが逃げていくことはありません。足を前に出せば常にゴールは近づいて来ます。根性なんていりません。難しいことは考えず、ゴールラインを越えましょう。



神田 明治さん

▶ ウルトラを始めたきっかけは何ですか？

50歳の節目に野辺山ウルトラ100km初ウルトラ挑戦。意識改革

▶ 野辺山ウルトラへ参加のきっかけは何ですか？

星の郷ハケ岳野辺山高原会場迄の利便さ

▶ 野辺山ウルトラの魅力は何ですか？

ハケ岳を見ながらアップダウンの厳しい大自然を駆け抜ける醍醐味

▶ 過去20回を振り返っての感想

大会を支えて下さるスタッフ、ボランティア、私設エイドの皆様の温かい叱咤、激励、声援に背中を押され、素晴らしい仲間に出会い、ここまでこれた。ありがとうございます。感謝、感謝です。

▶ 20回完走への意気込み

デカフォレストになって、次の10回は到底無理と思っていたが、20回完走の夢が…。体調次第。ウルトラマラソンの集大成

▶ あなたにとって「野辺山ウルトラマラソン」とは何ですか？
マラソンの集大成

▶ 参加するランナーへメッセージ・アドバイスをお願いします。

マイペース、自分を信じる。



星崎 大和さん

▶ ウルトラを始めたきっかけは何ですか？

フルマラソンも何度も完走できたとき、サロマ湖とか四万十川の大会を知り、自分もさらに長い距離を走れるだろうかと思い、挑戦しました。

▶ 野辺山ウルトラへ参加のきっかけは何ですか？

①20代の頃、何度も登山したハケ岳への懐かしさ、②第1回目の大会であること、③自宅より地理的に参加しやすいこと。

▶ 野辺山ウルトラの魅力は何ですか？

ハケ岳山麓の自然の中を走り、千曲川の流れ、小海線沿線の野菜畑と変化に富んだ高低差のある長い坂道のコース、素早い気象の変化、それに地元の人たちの温かなエイドと熱い応援。

▶ 過去20回を振り返っての感想

第1回大会で晩夏の暑さの中、歩きつつ越えた馬越峠、脚の痛みと戦いつつ下る情けない気持ち、それを越えて完走できた喜びが、その

後の1年1年の完走への気力に結びついていると思うし、21年間体調不良もなく走れたことがうれしいです。

▶ 20回完走への意気込み

体力の衰えを考えつつ、いつものペースでゴールを目指すのみ

▶ あなたにとって「野辺山ウルトラマラソン」とは何ですか？

初めて参加したウルトラマラソン100km大会であり、自分にとってはいつまで100kmを完走できるか？ 気力、体力での挑戦と成果の大会です。

▶ 参加するランナーへメッセージ・アドバイスをお願いします。

夜明けから宵まで、残雪のハケ岳の雄大な自然の中、自分の普段のペースで、体の苦痛と対話し、時には並走の人と励まし合いつつ、日常を忘れて「前を向いて走ること」のみを考え、忘れがたい一日にしてください。